

宮池小学校保護者のみなさま

半田市立宮池小学校長 村上信彦

令和元年度「学校評価アンケート」の結果について

小寒の候、保護者のみなさまにはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
さて、12月に全校児童、保護者を対象に実施いたしました「学校評価アンケート」に、ご多用の中ご協力いただきありがとうございました。集計結果（裏面）と考察を下記のようにご報告いたします。今後も、教職員一丸となって本校の教育活動に真摯に取り組んでまいります。みなさまのご意見、ご指導をよろしくお願いいたします。

記

1 回収率

保護者アンケートの回収率 92%  
児童アンケートの回収率 98%

2 評価基準

アンケートには

Aよくあてはまる Bだいたいあてはまる  
Cあまりあてはまらない D全くあてはまらない

で回答していただき、AまたはBの回答の合計を全体の数で割ったものをAB率とし、AB率が85%以上の場合を「肯定していただいた」と解釈することにしております。

3 考 察

(1) 保護者アンケートについて

10項目中9項目でAB率85%以上でした。この結果から、本校の教育活動について、みなさまからおおむね高い評価をいただいていることがわかりました。

ただし、項目8の「子どもは将来の夢に向かって努力している」については、肯定が69%でした。この項目は、半田市が推進しているキャリア教育について、本校の実践の状況をみるものです。昨年度も同様の保護者評価をいただき、それを受けて、今年度は総合的な学習のカリの改訂を行い授業実践してきましたが、もっと抜本的な改訂が必要であると考えられます。さらに、各教科や総合的な学習の時間などの他、全教員が、行事や当番活動を含めた全ての教育活動を「キャリア教育」という意識をもって取り組むことが重要です。そして活動の際には、児童にも「自分らしい生き方や夢の実現についての学習」という意識をもたせながら取り組ませることが大切と考えます。一方、児童アンケートの同項目では、86%と高い評価を得ていることから、本校のキャリア教育の様子について、保護者への広報が十分でないことが推測されます。昨年度も同様の反省があり、それを受けて、今年度ホームページ、学年便りなどで積極的に広報を進めてきましたが、今後は表現の仕方も工夫していきます。

(2) 児童アンケートについて

10項目中、9項目でAB率が85%以上でした。この結果から、日頃の教育活動について、児童がおおむね肯定していることがわかりました。

ただし、項目3の「学校では、自分がこまったときに、先生に話をしたり、相談したりしている」については、65%と低い結果となりました。昨年度は77%であったことを考えると大幅に低下しています。児童が困っている気持ちを打ち明けられるような、温かく、信頼される教師を今後も目指していきたいと考えます。また、近年の教師の多忙化に伴い、子どもとゆったりと向き合う時間がないことも原因の一つと考えます。行事や会議の精選や合理化を図り、子どもとふれあう時間を増やしていきたいと思えます。